

## 2014 年秋の裏磐梯地下水調査報告

今年度2回目となる柴崎研主催の裏磐梯地下水調査を、9月5日(金)に実施しました。参加者は、教員1名、柴崎研大学院生2名と4年生2名、横尾研4年生1名、それに柴崎研究室配属希望の3年生1名の、計7名でした。今回の調査では、裏磐梯スキー場地下水観測孔のデータ回収・洗浄班と銅沼水位回収班の2班に分かれ、作業を行いました。

銅沼の水位は2014年7月末から9月上旬にかけて低下し、9月5日の水位は前回の5月10日に比べて約60 cm 低下していました。裏磐梯スキー場地下水観測孔では、5月の調査で孔内水が鉄化合物により汚染されていたため、今回はデータ回収と観測孔の洗浄作業を行いました。その後、弥六沼、毘沙門沼での自記水位計データの回収と裏磐梯ビジターセンターでの大気圧データの回収を行い、調査は無事に終了しました。

報告:柴崎



銅沼での自記水位計データ回収



裏磐梯スキー場地下水観測孔から採取した水



地下水観測孔の洗浄



裏磐梯ビジターセンターでの  
大気圧補正用バロメータデータの回収